

1X01 第 60 回宇宙科学技術連合講演会原稿見本 [明朝 16]

○航空一郎，宇宙花子（日本航空宇宙学会）[明朝 10.5]

Sample Format of Paper for the 60th Symposium on Space Science and Technology [Times 10.5]

Ichiro Koku and Hanako Uchu (JSASS) [Times 10.5]

Key Words: Space Science, Space Technology, Format Sample [Times 9.5]

Abstract

This paper instructs how to prepare your manuscript for the 59th Symposium on Space Sciences and Technology. All the final manuscripts should be written by word processors with the format specified in this manual. You are kindly requested to submit your manuscript in an electronic file on the JSASS website by **8th July 2016**. [Times 9.5]

1. 目的および背景 [明朝 9.5 太字]

これは、第 60 回宇宙科学技術連合講演会講演集の原稿見本兼作成要領です。作成要領は、基本的に日本航空宇宙学会標準の講演会原稿作成要領¹⁾によりますが、論文原稿の書式に統一性を持たせるために、今回ここに見本として、本作成要領を示します。両者に矛盾がある場合は、本稿が優先します。できる限り本稿と同じ、もしくは近い書式で作成していただきますようお願いいたします。

2. 書式

表 1 に原稿全体の書式を、表 2 に題目等の書式を、表 3 に本文の書式を示します。この作成要領のファイル自体に、Microsoft Word の機能でこれらのスタイルが定義済みなので、テンプレートとしてご活用下さい。

表 1 原稿全体の書式

用紙サイズ	A4 版 (厳守のこと)
原稿ページ数	2~6 ページ (厳守のこと) ページ番号は入れないこと
余白	左右各約 23mm, 上下各約 25mm 最低この程度は残して下さい
字体	明朝体 (英数字は Times-New-Roman)
ファイル形式	PDF で 5MB 以内 (厳守のこと)

表 2 題目等の書式

講演番号	題目の前に全角 1 文字開けて 1X01 の形式で講演番号を 16 ポイント Times-New-Roman で記入する。講演番号は、プログラム編成後にメールで連絡される。
題目	講演番号の後、全角 1 文字開けて 16 ポイント明朝体で記入する。講演番号と併せて中央揃えとする。
著者名	題目の後に 1 行空けて約 10.5 ポイントで記入する。中央揃えとする。著者が 2 名以上の場合には登壇者に○印を付ける。
所属	氏名の後に括弧付きで略記する。同一所属の場合は、最後の著者の後のみに記載する。
英文題目	日本語著者名の後に 1 行空けて約 10.5 ポイントで記入する。中央揃えとする。
英文著者名	英文題目の次の行に約 10.5 ポイントで記入する。中央揃えとする。
英文キーワード	英文著者名から 1 行空けて、約 9.5 ポイント(10 ポイントも可)で記入する。中央揃えとする。
英文アブストラクト	英文キーワードの後に 1 行空けて、約 9.5 ポイント(10 ポイントも可)の英文で記入する。"Abstract" の文字は中央揃えとする。

表 3 本文の書式

段組	本文は段組なしか 2 段組とする。 (題目と著者名等は段組なし)
文字サイズ	約 9.5 ポイント (10 ポイントも可)
行間	約 15 ポイント (12~18 ポイント)
セクション タイトル	セクションタイトル行の前に 1 行 空行を入れ、約 9.5 ポイント(10 ポ イントも可)で左揃えとする。でき れば太字を指定する。

3. 図および表のフォーマット

図は見えにくくならないように、線やシンボルの大きさや説明文の文字の大きさに注意して下さい。PDF 化で画質が劣化することがありますので、変換後の図から必要な情報が読み取れることを確認して下さい。

講演集は DVD-ROM で配布しますので、図・表にはカラーも使用可能です。キャプションは、図には下、表には上に配置して下さい。また、図や表と本文の間には適度な余白を入れて下さい。なお、PDF ファイル中への動画の埋め込みは、動作環境によっては正常に再生できない可能性があるため、禁止とさせていただきます。

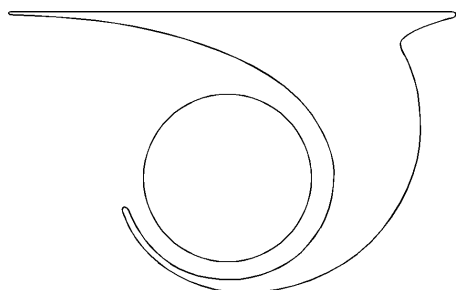


図 1 図の見本

4. おわりに

講演集原稿は、**7月8日(金)17時**までに学会 HP の電子投稿システムを用いて、**PDF 形式**の電子ファイルで提出願います。原稿アップロード依頼のメールに記載されている URL より電子投稿システムの WEB サイトにアクセスし、「JSASS 講演申込 PDF ファイルアップロード画面」に記載されている指示に従って、原稿をアップロードして下さい。作成の便宜のため、本ファイルは **Word 形式**ですが、**受け入れ可能なのは PDF 形式のみ**ですのでご注意願います。PDF ファイルは **5MB** 以下になるように作成していただくよう願います。なお、原稿の提出時には講演番号と申込時に入力したメールアドレスが必要で

す。講演番号はプログラム編成後に原稿アップロード依頼のメールでお知らせします。

本講演会では、期日までに講演集原稿が提出されなかった場合、講演会当日の登壇・発表は出来ませんので、ご注意ください。また、ご提出いただいた **講演集掲載論文の著作権 (Web で公開する権利 (公衆送信権・伝達権) を含む) は、(一社) 日本航空宇宙学会に帰属するもの**とします。

書式につきましては、最低限守っていただきたいことを除けば、著者の判断に任せます。ただし、読み易いことを最優先していただきますようお願いいたします。その他、不明なことがありましたら、宇宙科学技術連合講演会・実行委員会・講演集担当 sputcom_ukaren60@jsass.or.jp までご連絡下さい。

参考文献

- 1) 日本航空宇宙学会：日本航空宇宙学会講演集原稿執筆要領，日本航空宇宙学会誌，第 49 巻，第 570 号，pp. 7-8, 2001.
- 2) 著者名：文献タイトル，誌名，巻，号，頁，年.